



イラク復興支援群活動報告

17. 4. 12

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 般 (4月12日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- 人道復興支援関連
 - ◆ 医療：総合病院医療技術指導（サマーワ）
 - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
 - ・ 学校の改修：
 - アル・イザハラ女子中学校及びアル・ミサック中学校施工状況確認（サマーワ）
 - 別紙第1「アル・イザハラ女子中学校施工状況確認（サマーワ）」
 - 別紙第2「アル・ミサック中学校施工状況確認（サマーワ）」
 - 8カ所（サマーワ×4、マジット、スウェイル、ナジミ、ワルカ）での役務作業
 - ・ 道路の改修：
 - 3カ所（サマーワ×3）での役務作業
 - ・ PHCの改修：
 - カラマPHC施工状況確認（ワルカ）及びワルカPHC現地偵察
 - 3カ所（サマーワ、プサイヤ、ワルカ）での役務作業
 - ・ 給水関連施設の改修：
 - 3カ所（サマーワ×2、ワルカ）での役務作業
 - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
 - サマーワギャラリー完成点検
 - 別紙第3「サマーワギャラリー完成点検」
 - アル・アメル養護施設及びアル・ラジャ養護施設施工状況確認（サマーワ）
 - 別紙第4「アル・アメル養護施設施工状況確認（サマーワ）」
 - 8カ所（サマーワ×7、ルメイサ）での役務作業
 - ・ 清掃事業関連施設の改修：
 - 1カ所（サマーワ）での役務作業
 - ◆ 人道復興関連物資等の輸送
 - ・ 寄付関連物資の輸送調整（宿营地）

全 般 (4月12日)

- 宿营地関連施設の整備
 - ・ 医務室耐弾補修作業
 - ・ 耐弾性強化施設補修作業
 - ・ 緊急CP補修準備
 - ・ 対外調整キャラバン再配置（出島地区）
 - ・ 浄水機給排水施設整備
 - ・ コンテナ再配置作業
- その他
 - ・ 対外発信関連：FUJ14月号原稿調整（宿营地）
 - ・ 供与RO浄水機により給水車延べ16両に対し約188t（約41,000人分）が配水された。4月12日まで計約10,028t（約2,228,000人分）配水（4.5リットル/人・日換算）
 - ・ 4月12日現在の雇用人員
医療（PHC等）55名、学校修復322名、道路補修29名、青年・スポーツ関連175名、清掃事業関連20名、給水関連47名、通訳58名、警備40名、給仕1名、ゴミ処理3名、し尿処理3名、清掃3名、土嚢解体作業20名、エンジニア2名、タクシー20名、床屋2名、弁護士1名、アドバイザー1名、電気工等3名、T-レックス操作等2名

計807名

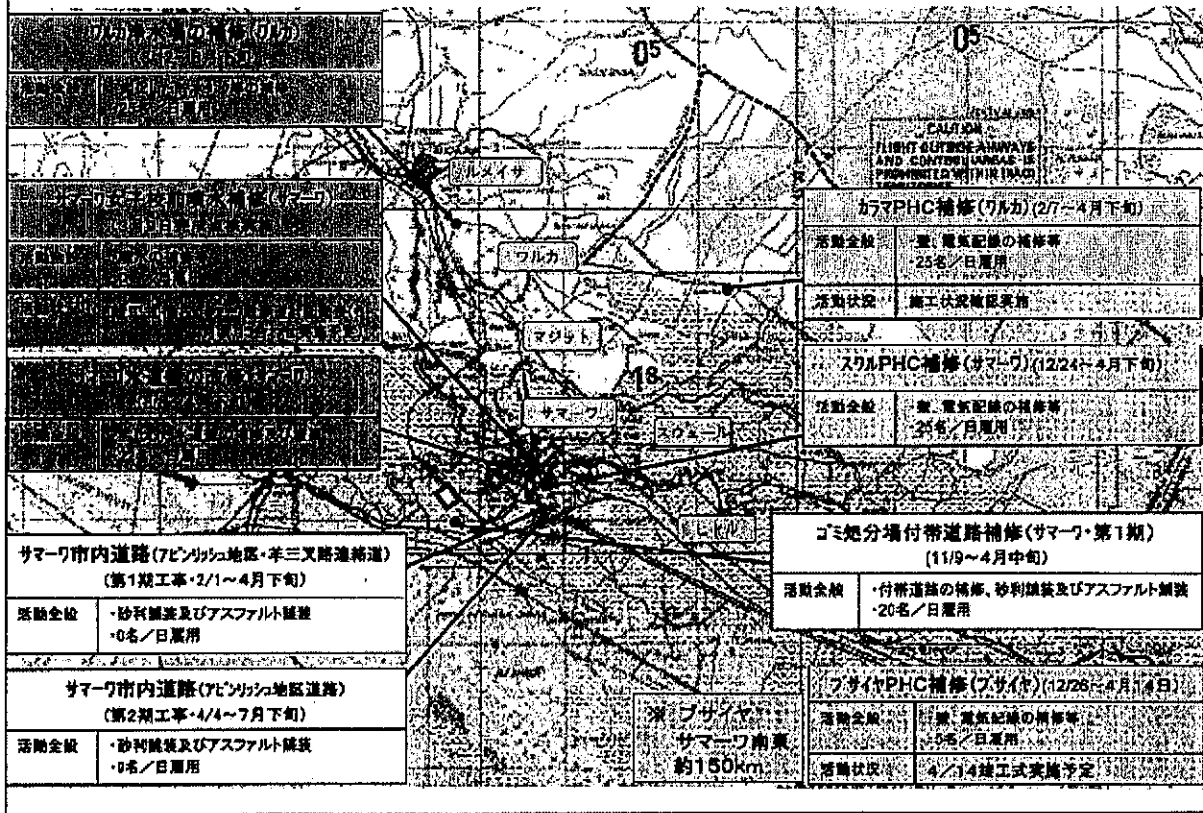
全 般 (4月12日)

- ◎ クウェート分遣班
 - ・ 戦力回復支援
 - ・ 検品・車両点検
 - ・ UAV後送準備
- ◎ バグダッドLO
 - ・ 恒常業務
- ◎ バスラLO
 - ・ 恒常業務
- ◎ スミッティLO
 - ・ 恒常業務
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・ 恒常業務

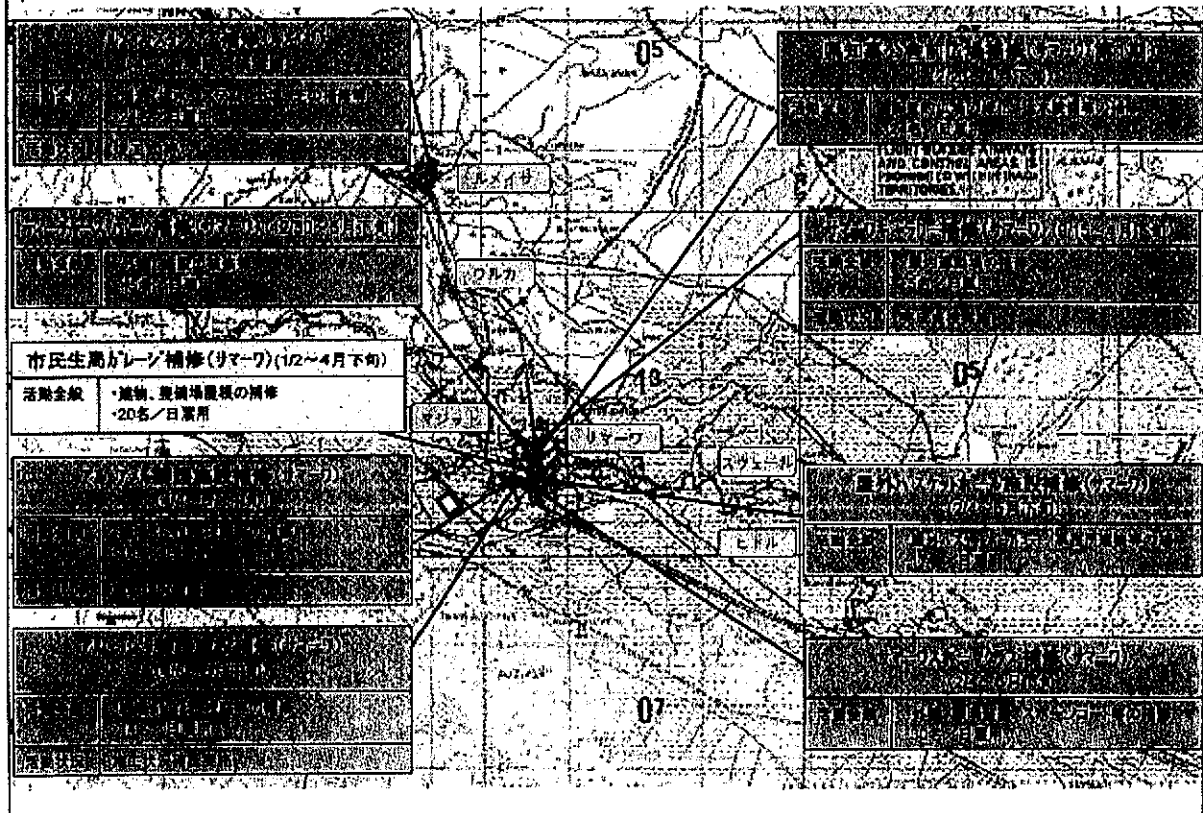
陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(4月12日成果/学校)

アル・ネブラス小学校(ナジフ)(1/17~5月中旬)		
活動全般	・校舎2階建て、発電機設置、トイレ補修 ・23名/日雇用	
アル・ハッティン小学校(サマーワ)(2/2~5月下旬)		
活動全般	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・78名/日雇用	
アル・ホルト小学校(サマーワ)(2/4~4月下旬)		
活動全般	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・14名/日雇用	
アル・イザハラ女子中学校(サマーワ)(4/2~6月下旬)		
活動全般	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・76名/日雇用	
活動状況	施工状況確認実施	
アル・ミサック中学校(サマーワ)(4/2~9月中旬)		
活動全般	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・25名/日雇用	
活動状況	施工状況確認実施	
アル・アガラス小学校(ワルカ)(4/11~9月中旬)		
活動全般	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・20名/日雇用	
アル・ジョラン小学校(マジフ)(1/8~5月下旬)		
活動全般	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・65名/日雇用	
ハビブ・イブナム・ムサダール小学校(スウェイル)(1/8~5月上旬)		
活動全般	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・21名/日雇用	

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(4月12日成果/道路、PHC、給水関連施設)



陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(4月12日成果/青年、女性、福祉、清掃事業)



		人員現況																								
上段:増人員数 下段:減人員数																										
区分	所属人員	サマーワ			クウェート			バグダット		バスラ			キャンプ・スミヤ			ドバイ			国外			国内			(備考) 総員の変化及び 増減人員の内訳	
		定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	出館人員	増減人員	所在人員	帰国(帰朝)人員	増減人員		所在人員
5次支援群	481	481	0 - 21	460	-	21 - 0	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	481	0 - 0	481	0	0 - 0	0	人員増減21名CV治
5次業務派遣隊	10	10	0 - 3	7	-	3 - 0	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	0 - 0	10	0	0 - 0	0	人員増減3名CV治
業務支援隊	109	75	0 - 5	64	26	15 - 1	36	4	0 - 0	4	4	1 - 0	4	1	0 - 0	1	-	0 - 10	0	109	0 - 0	109	0	0 - 0	0	業務調整1名(KW)サマーワよりCVへ、能力回復終了7名(リマーワ)CV治、0名(KW)帰朝、能力回復のため4名(サマーワ)CV治、業務調整1名(バスラ)CVより帰朝
合計	600	688	0 - 29	621	26	15 - 1	60	4	0 - 0	4	4	1 - 0	4	1	0 - 0	1	-	0 - 10	0	600	0 - 0	600	0	0 - 0	0	

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
本日のTV電話使用者数:2名、FOMA使用者数:12名(1週間のTV電話合計:29名、FOMA合計:73名)

		車両の現況 (車両等)																			
		車 両																			
		小型	中型	救急	軽甲	高機	WAPC	業4	マイクロ	施設	水タンク車	燃料タンク	冷凍車	セミトレ	大型	特大	浄水セット	重レッカ	溶接車	修理車	計
IQ	サマーワ	13	10	1	39	18	7		1	22	7	5	4	4	30	8	4	1	1	2	177
	シャイバ																				
	バスラ					1															1
	タリル																				
	計	13	10	1	39	19	7		1	22	7	5	4	4	30	8	4	1	1	2	178
KW	キャンプVA	1		1	7	2		2	1						7	1					22
	キャンプアリアジャン																				
	計	1		1	7	2		2	1						7	1					22
総計		14	10	2	46	21	7	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	1	1	2	200

装備の現況（武器）

		武器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマワ							
	シャイバ							
	バストラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプアリアジャン							
	計							
総 計								

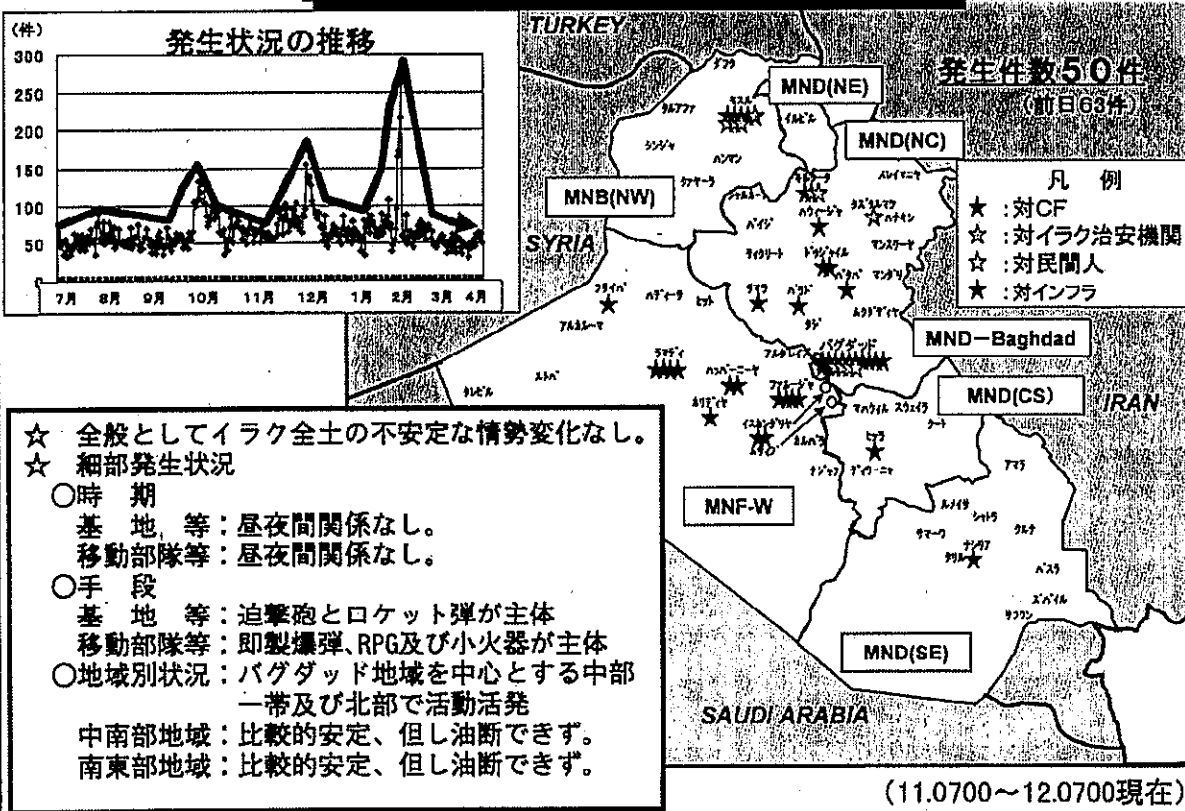
装備品等の可動・不可動の状況①

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	203	201	2	0	燃タ×1 吐出ポンプ圧力調整 バルブ摩耗 WAPG×1底板亀裂	整備待ち 後送待ち
中型ドーザ	1	0	1	0	油漏れ(トルコン油圧ホース不良)	部品待ち
酷暑用冷凍冷蔵車	8	5	3	0	発電機コンプレッサ冷媒漏れ	整備調整中
コンテナスキャナー	2	1	1	0	No2: 画像映らず	故障探求中
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	99	85	16	18	オイルシール不良×13 エンジンクランク不良×3	部品待×7 整備待×6 部品待×3
発動発電機(25kw)	70	63	5	2	オイルシール不良×5	部品待×5
発動発電機(60kw)	59	34	0	25		
発動発電機(180kw)	17	17	0	0		
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良	後送中

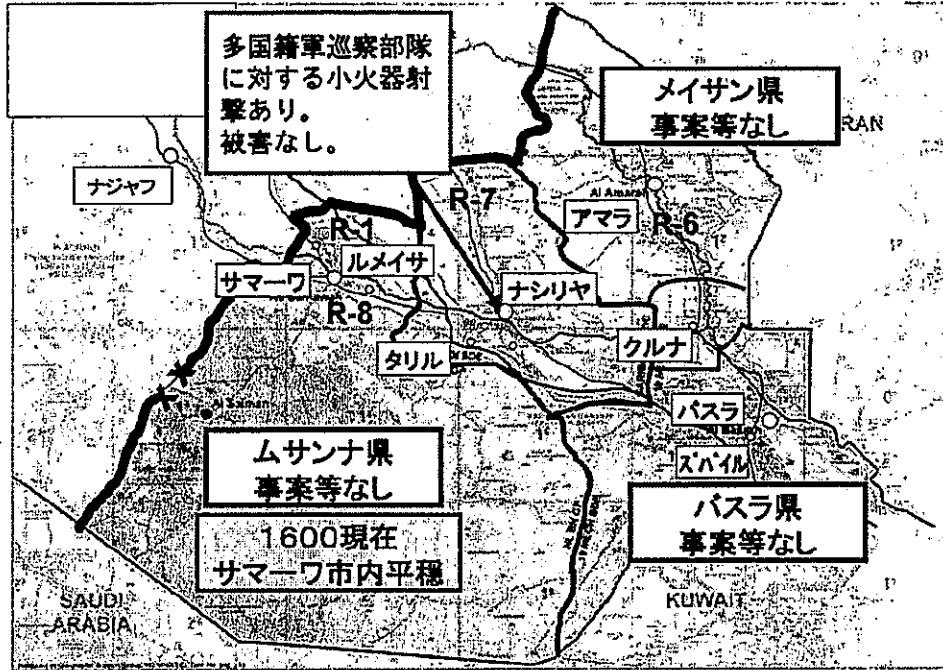
装備品等の可動・不可動の状況②

項 目		総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
浄水セット	官品	4	4	0	0		
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視システム	昼用						
	夜用						
近距離監視システム							
近距離暗視装置(V7)							
微光暗視装置(V3)							
空中監視装置							

事案等の発生状況 (昨日)



細部事案等の発生状況(11日1600~12日1600)



VBIED車両の目印

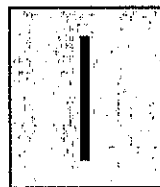
【概要】

○車両爆弾に使用される車両に目印がついている例が確認(MND(SE)地域外)

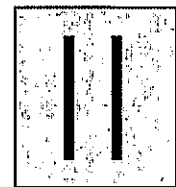
○要領: 黒のビニールテープで右図のように表示

○目的

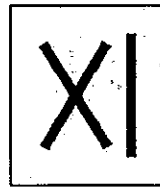
- 他の武装勢力又は住民に車両爆弾攻撃が切迫していることを警告
- 武装勢力の写真撮影担当に対する周知
- リモート起爆の場合、確実にタイミングを合わせる



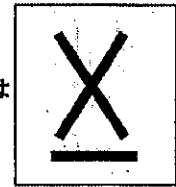
ボンネット



トランク



ルーフ



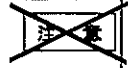
ルーフ

又は

<評価>

- MND(SE)管内では、確認された事例なし
⇒ 車両に対する不自然なマーキングや塗装には注意が必要

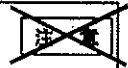
イラク全土の全般情勢評価 (4.12)



(4月11日を持って修正)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に、中北部において武装勢力による多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続(北部(モスル)での攻撃増加) ●国民議会開催に連携した施設・多国籍軍/イラク治安部隊への攻撃急増の傾向は特に見られず(総件数は減少傾向) 	3/7追加 3/25追加
スンニ派 過激派	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊・暫定政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性 	4/11追加
バース党 残党	<ul style="list-style-type: none"> ●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける。 	
国際 テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵の再構築実施 ●4/9のバグダッドでの大規模集会の成功により、存在をアピール ⇒12月の選挙には単独で政治参加の可能性 	4/11追加
トレンド (特異事項)	<ul style="list-style-type: none"> ●不発弾処理部隊を狙ったIEDが増加傾向(9月以来5件) →最初のIEDの下に2番目が隠されており処理時に爆発 ●偽物IEDが増加傾向(不発弾処理部隊の対処手順を観察か) 	4/5追加

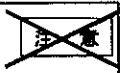
イラク南東部の全般情勢評価 (4.12)



(4月11日を持って修正)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定→多国籍軍/SCIRI(シーア派政党)に対する脅威情報 	3/10追加
スンニ過激派 国際テロリスト バース党残党	<ul style="list-style-type: none"> ●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 ●バース党残党による多国籍軍(へり含む)への攻撃の可能性 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●行政機関への勤務、貿易の促進を提唱 ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 →最近の攻撃はサドル派民兵関与の可能性あり ●幹部殺害事案に関連し、多国籍軍批判強める可能性あり ●サドル派はその存在感を増大させる可能性 ⇒一部の過激分子を抑えられるか否かが今後の鍵 	3/12追加 4/9追加 4/11追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●IED・自動車爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出し カージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生 ●ASRサークル路面状況悪化(タンバは4/20開通予定) 	
タリル空港	<ul style="list-style-type: none"> ●食堂に対する自爆テロ情報(業者を装い)あり ●IED・自動車爆弾、不発弾、空港への迫撃砲攻撃に警戒 	3/14追加

ムサンナ県の全般情勢評価 (4.12)



(4月9日以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●英軍に対する市民の反応は、「様子見」の状態か →明確な敵意等の表示は市内でみられず 	3/27追加 3/13追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低いが、県外からの流入、他地域での活動のための準備等のため存在する可能性あり	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●切迫した緊張感なし(蘭・英軍とサマーワ代表会談) ●サドル派民兵については特異動向なし(警察情報) ●幹部殺害事案に関連し、多国籍軍批判強める可能性あり 	3/5追加 4/9追加
部族関連	土地交渉等に不満を持つ一部の部族関係者が迫撃砲、又はロケットによる攻撃(脅し)を実施する可能性	
選挙関連	アルバイーン終了につき、各種デモ(反知事・雇用・サドル派等)が突発的に生起する可能性→市内活動は注意	4/3追加

現地の気象情報

報告内容

サマータイム

日の出 : 0634

日の入り: 1926

天 候 : 晴れ

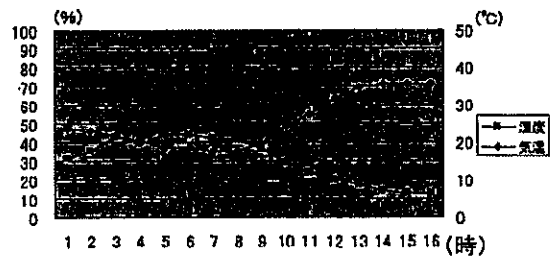
気 温 : 最高35.8℃、最低17.8℃

: 最高42.0℃(直射日光下)

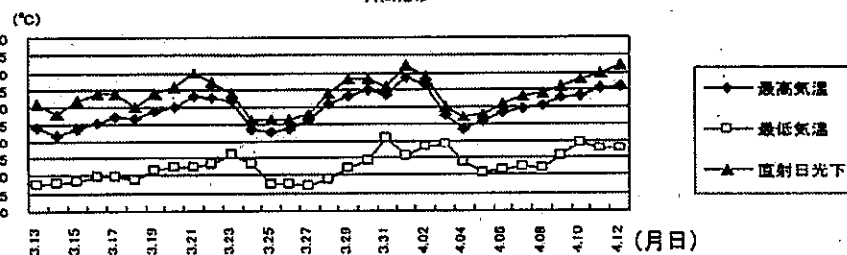
湿 度 : 30.4%

風 速 : WNW 2~5 m/s

気温・湿度推移(サマータイム)



月間推移



4月13日(水)の活動予定

サマーワ本隊			
群長(J1)	業支隊長(J2)	対外調整(J21)	人員輸送(J3)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
0530: 宿営地発 0950: バスラ基地着 1000-1330: MND(SE) 指揮官 会議参加 1400: バスラ基地発 1830: 宿営地着	0700-1530: CV→宿営地	0840: 宿営地発 0950-1025: アル・アグラス小学 校施工状況確認 (ワルカ) 1135: 宿営地着	0700: CV発 0900-0915: ナビスタ 1200-1245: シダーII 1530: 宿営地着 (時間: 1Q時間)
1615-1645: イブニング・ミーティング			
人員14名 車両3両 (LAV×3)	移動はJ3による	人員22名 車両4両 (LAV×3) (HVM×1)	人員42名 車両10両 (LAV×5) (HVM×2) (大型×1) (特大×1) (Amb×1)

4月13日(水)の活動予定

サマーワ本隊			
施設支援(J7)	医療支援(J8)	会議・会同・情報収集等(J91)	会議・会同・情報収集等(J92)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
0845: 宿営地発 0915-1015: アピンリッシュ道施 工状況確認 (サマーワ) 1045: 宿営地着	0815: 宿営地発 0900-1130: ヒドル病院医療技 術指導 1215: 宿営地着		
1615-1645: イブニング・ミーティング			
人員15名 車両3両 (LAV×2) (HVM×1)	人員19名 車両4両 (LAV×3) (HVM×1)	人員22名 車両4両 (LAV×3) (HVM×1)	人員4名 往路: J91に同行 復路: 14日へり移動

4月13日(水)の活動予定

サマーワ本隊			
ルートチェック及び偵察(J10)	QRF(J20)	役務警備員配置(S6)	警衛(S11)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
		0530: 宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1130: 宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1930: 宿営地～運河警戒位置 ～宿営地	
1615-1645: イブニング・ミーティング			
		警備中隊計画	

4月13日(水)の活動予定

サマーワ本隊			
浄水活動(S12)	宿営地内工事・作業(S13)	群主力の行動(S15)	空中監視活動(S16)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
0730-1200: 大量送水システム 整備・運転	0800-1600: 医務室耐弾補修 作業 0800-1600: 耐弾性強化施設 補修作業 0800-1600: 緊急CP補修準備 0800-1600: 浄水場給排水施 設整備 0800-1600: コンテナ再配置作 業 1200-1600: 役務コンボイ車両 の誘導	0800-1600: 宿営地内業務	0730-0730
1615-1645: イブニング・ミーティング			
	施設隊等計画	群S-3計画	群S-2計画

4月13日(水)の活動予定

クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> 戦力回復支援 役務輸送回境通過支援 大使館定例会議 現金組替 送金準備 	<ul style="list-style-type: none"> 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> 恒常業務

アル・イザハラ女子中学校施工状況確認(サマーワ)

別紙第1



校舎全景



施工中の状況



施工中の状況

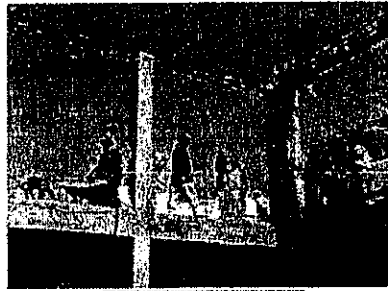


施工状況確認中の業支隊副隊長

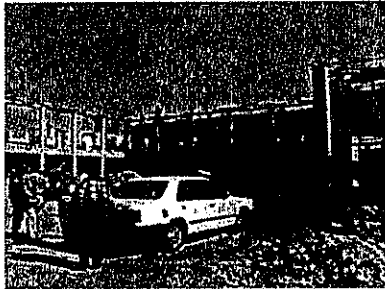
アル・ミサック中学校施工状況確認(サマーワ)



学校全景



施工中の状況



施工中の状況



施工状況確認中の業支隊副隊長

サマーワギャラリー完成点検

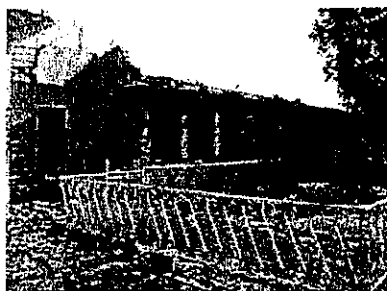


ギャラリー内部全景



完成点検実施中の隊員

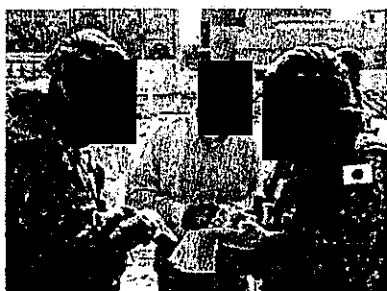
アル・アメル養護施設施工状況確認(サマーワ)



養護施設全景



施工中の状況



施工状況確認中の隊員

ミーティング(120810)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [Redacted]
- 群長指導事項:

一 距離的に離れている、或いは立場が違う相手と同じ認識を持つことは困難である。何かを伝えたい時は、相手の立場を考慮し、その問題をどう判断するかを予想しながら伝える必要がある。自分が困っていて、何かをお願いする場合も同様である。丁寧にその背景等を説明し、自分の意図を上手に伝える努力をすることが大切である。

一 本日期、フリーフィング資料を読み込んでいて、陸幕長への報告を忘れてしまった。自分でもとても驚いている。この様に、人間は大事な事でも忘れるものであり、その場合の処置や善後策というものを常に考えておくことが重要だということであろう。

ミーティング(121615)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [Redacted]
- 群長指導事項

一 業務上の小さな事でもしっかりと把握し、全員が同じ認識を持つことが重要である。特に人の動きについてしっかりと把握するという事は、基本中の基本であり、極めて重要である。各担当者は、それを完全に頭に入れておく必要がある。

一 今後、多国籍軍の高官の来訪が続く予定であるが、群長は、是非来てもらって、準備できる範囲でお迎えすればいいと思っている。それが、今後の我々の活動においてきっと役に立つと信じている。各指揮官・幕僚も、日稔的にいろいろあって大変だとは思いますが、宜しく頼む。



バグダッドLO日々業務報告(4月12日1900)



区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマワに直接影響を及ぼす脅威 [REDACTED] (2) イラク全域に係る脅威レベル サマワ及びバスラは [REDACTED]、バグダッドは [REDACTED]、モスルは [REDACTED]
2 特記事項	なし
3 本日の業務	(1) C2勤務 昼間(0900-2100)勤務: [REDACTED] 夜間(1930-0730)勤務: [REDACTED] (2) 情報収集及び情報資料の送付等 ア 業支隊及び統幕情報要求対応 ムサンナ県以外のCIMIC情報収集継続(3科) イ C2スタッフ送付件数 17件 (3) コアリッション・オペレーションLOミーティングに参加し、日本の紹介を実施 (4) MNFI参謀長及びCoa Ops長のサマワ訪問に関する調整
4 明日の予定	情報収集及び業務調整
5 その他(備考)	なし



バスラLO日々業務報告(4月12日1900)



区分	内容
1 警戒態勢等	バスラ空港 [REDACTED] ・脅威レベル: [REDACTED] ・警戒態勢 [REDACTED]: [REDACTED]
2 特記事項	(1) [REDACTED] (2) [REDACTED] (3) [REDACTED]
3 本日の業務	(1) 輸送梯隊等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、豪軍展開関連、BLUE on BLUE関連、MND(SE) [REDACTED] 関連 (3) 定例情報収集: [REDACTED] (4) 定例会議への出席: 司令部朝会議・夕会議、J2認識統一会議、J3認識統一会議 (5) 指揮官会議等調整(宿泊・輸送支援調整含む)
4 明日の予定	(1) コンボイ等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応、定例情報収集 (3) 定例会議への出席 (4) サマワからの来訪者対応
5 その他(備考)	特になし

クウェート分遣班業務報告

17.4.12

全 般

<ul style="list-style-type: none"> ○国内情勢等 ○人員・武器等異状なし ○人員報告:所属人員24名 事故人員0名 現在員24名 ○検品、車両点検、戦力回復支援、後送準備等実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○天候:晴れ ○気温:20~33℃ (直射日光下の最高気温39℃)
---	---

本日の活動状況

恒常業務	その他
<ul style="list-style-type: none"> ○戦力回復支援 <ul style="list-style-type: none"> ・戦力回復終了者をクウェート国際空港からキャンプバージニアへ輸送 ・次運戦力回復について旅行業者と調整 ○検品・車両点検(クウェート市内) 糧食の検品・輸送車両の点検 	<ul style="list-style-type: none"> ○UAV後送準備(クウェート市内) 後送するUAVを市内倉庫に搬入

明日の予定

恒常業務	その他
<ul style="list-style-type: none"> ○国境通過支援(ナビスタ) 役務輸送の国境通過支援 ○戦力回復支援(キャンプバージニア~キャンプドーハ) 戦力回復準備輸送支援(換金、日用品購入等) ○大使館定例会議(クウェート大使館) ○現金相替(クウェート市内) 	<ul style="list-style-type: none"> ○UAV後送準備(クウェート市内) 後送するUAVの洗浄・梱包

その他(教訓・要望事項等)

特になし。